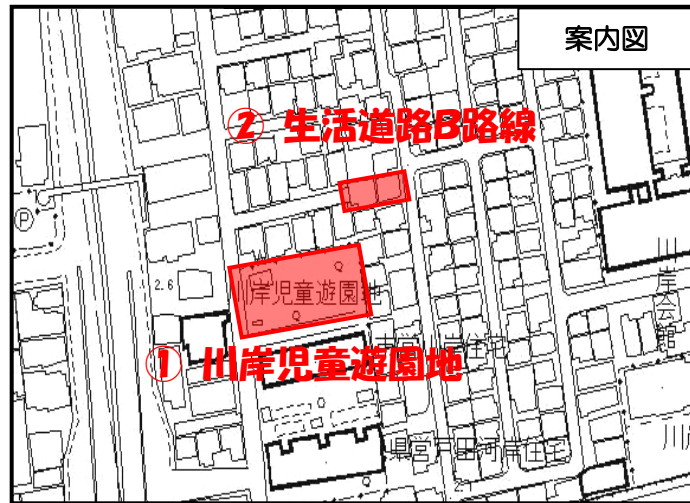


川岸児童遊園地 生活道路B路線の工事がはじまります！

平素より、戸田市のまちづくり行政にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

戸田市では、今年度、川岸地区において、地区の防災性の向上のため以下の2つの工事の実施を予定しています。

皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。



①「川岸児童遊園地」の防災改修工事

場所：戸田市川岸2-6付近（ちびっこプールのある公園です）

期間：平成26年10月下旬～平成27年2月中旬（予定）

施工面積：約600㎡

工事内容：今回の整備内容については、川岸地区まちづくり推進協議会や川岸町会をはじめとする地元関係団体の皆様や地元住民の皆様とワークショップ等をつうじて検討を重ねてきました。現在、公園に設置されている遊具は撤去し、新たに複合遊具1基を設置します。また、地区の防災性の向上のため、かまどベンチ、かまどスツール、マンホールトイレスツール等の防災施設を整備する予定です。その他、ちびっこプールについて、外柵の塗装を行います。

②「生活道路B路線」の新設工事

場所：戸田市川岸2-6-8付近（工事実施前、現地は木柵で囲ってあります）

期間：平成26年11月～平成27年3月（予定）

施工延長：18m

工事内容：街区の内側から私道に接続し公園通りへ東西に抜ける生活道路となります。日常時は歩行者及び自転車専用の道路とし、自動車等の車両については、災害時のみ通行可とする予定です。

川岸地区まちづくり推進協議会では、随時メンバーを募集しています！

～お問合せは、下記にお願い致します～

- ◆川岸地区まちづくり推進協議会 048-441-5000 会長：長坂 信人
- 048-442-3035 総務会長：瀬谷 行雄
- ◆戸田市役所まちづくり推進室住環境整備担当 048-441-1800

編集協力：(株) マヌ都市建築研究所

まちづくりニュース かわぎし

平成26年10月
発行：川岸地区まちづくり推進協議会

川岸児童遊園地の維持管理を考える会議が発足！

川岸地区まちづくり推進協議会では、川岸町会をはじめとした地域の各関係団体の代表者による「川岸児童遊園地の維持管理を考える会議」を立ち上げ、新しくなる川岸児童遊園地の維持管理に関する検討を行っています。

平成26年10月より、戸田市による公園の工事が開始いたします。「川岸児童遊園地の維持管理を考える会議」では、今年度3回の会議を実施し、公園完成後の地域ぐるみによる維持管理の具体的な検討を進めています。

また、推進協議会では、公園完成により一定の成果が実ることとなり、今後の協議会の活動方針の検討を進めています。

平成26年度の活動予定

6月 第96回協議会(終了)

・今後の協議会の活動方針の検討①

10月 第97回協議会(終了)

・今後の協議会の活動方針の検討②

先進事例見学会

7月 維持管理を考える会議①(終了)

・検討スケジュールと検討事項の確認
・維持管理の実行計画づくり①

11月 維持管理を考える会議④

・公園活用企画の検討①
～開園イベントの企画等～

8月 維持管理を考える会議②(終了)

・維持管理の実行計画づくり②

12月 維持管理を考える会議⑤

・公園活用企画の検討②

9月 維持管理を考える会議③(終了)

・維持管理の実行計画づくり③
・「公園の愛称」募集企画の検討
・先進事例地区見学会企画の検討

1～2月 第98回協議会

維持管理を考える会⑥

2～3月 川岸児童遊園地開園イベント 第99回協議会

「川岸児童遊園地」の検討の歴史を振り返ります！

H19.2 協議会で「川岸地区防災まちづくり推進計画」を作成し、災害に強い公園づくりの一環として、今ある公園を改善が重要であることを提案



- 【計画したこと】**
- 災害に強い公園をつくろう
 - 今ある公園の改善計画を提案しよう
 - 計画づくりは住民主体で進めよう

H23年度 地区に広く呼びかけて、「川岸児童遊園地改善計画づくりワークショップ（全4回）」を開催し、「川岸児童遊園地改善計画（ワークショップ案）」がまとまる地域住民による防災施設の維持管理をどのように行うかが検討課題に



ワークショップの様子

H24年度 川岸町会と協力して、「川岸児童遊園地の防災活用を考える懇談会（全3回）」と「川岸児童遊園地改善計画（素案）説明会」を開催しました！

- 【確認したこと】**
- 会議の具体的な進め方を考える代表者会議の「準備会」をまずは立ち上げる
 - 準備会では、どんな団体がどんな活動をしているかを整理し、準備会からも、町会内の部、地域団体に参加を働きかける。
 - 防災施設の維持管理、新しい川岸児童遊園地の地域ぐるみの活用の体制については、「維持管理体制の未来形」の実現を目指す！

H25.3.19 川岸町会と協議会から「川岸児童遊園地改善計画案」を市長へ提言



H25年度 川岸地区まちづくり推進協議会・川岸町会の代表者による「川岸児童遊園地の維持管理を考える会議・準備会（全7回）」を開催しました！

H25.10.12 先進事例見学会「足立区関原一丁目地区」へ公園の防災施設の組み立てを体験。維持管理の重要性を再認識！
【主催】川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会

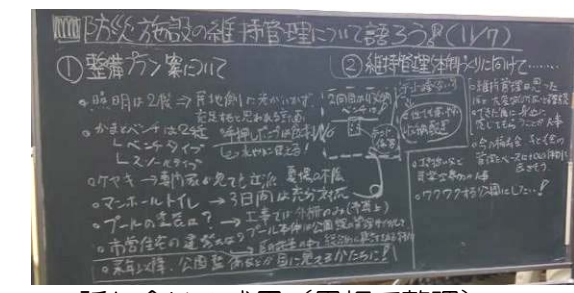
川岸の各関係団体（川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会、川岸児童遊園地の維持管理を考える会議 準備会、福寿会、婦人会、川岸クラブ、商盛会）から30名が参加！



マンホールトイレの前で（関原一丁目ここの児童遊園）

- 【確認したこと】**
- 防災施設の見学・組立体験を通じて確認したこと！
 - ① 防災施設にも様々な種類がある
 - ② 種類ごとに使い勝手が違うので、日頃から使い方に慣れておく、使うコツがわかる人を増やしておく必要がある
 - ③ 防災施設を災害時に実際に使うときのルール、必要な道具の収納場所、鍵などの管理方法を事前に整えておく必要がある
 - ④ 日頃から親しまれる公園になれば、災害時も協力者が集まることにつながる・・・そんな工夫も大切そう

H25.11.7 意見交換会「先進事例見学会を踏まえて、防災施設の維持管理について語ろう！」を開催！整備プラン(案)の内容と維持管理体制の将来イメージを意見交換
【主催】川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会



話し合いの成果（黒板で整理）

H26.3.17 「川岸児童遊園地の改善整備報告会」を開催！「川岸児童遊園地の維持管理に係る今後の取り組み方針」が完成！
【主催】川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会、戸田市

【現在】

- 「川岸児童遊園地の維持管理を考える会議」を立ち上げ、「川岸児童遊園地の維持管理に係る今後の取り組み方針」を踏まえた、具体的な維持管理の検討を進めています！

